

ふれあい新聞

秋号



発行日 令和 6 年 10 月 1 日 第 95 号
発 行 社会福祉法人 瑞穂会
ふれあい新聞編集部
本 部 〒444-0936
岡崎市上佐々木町字大官 49 番地
TEL (0564) 34-3666
FAX (0564) 34-2347

やはぎ苑

なつのお楽しみ会

3階では、夏のお楽しみ会で「風船サッカー」をしました。ボールと違い風船が軽い為、なかなかゴールができず、皆さん苦戦していました。職員がちょっとだけ手助けしている場面もありました。皆さん、久しぶりの風船に笑顔がはじけていました。



4階では「ペットボトルボーリング」を行いました。職員手作りのピンがとてもかわいらしかったです。ストライクはなかなか出ませんが、上手にピンを倒していました。転がすのではなく上から投げる方や棒を使って転がす方など、様々な投げ方をしていました。日頃の運動不足解消になったのではないのでしょうか。



やはぎ苑では、9月13日、22日に「敬老会」を行いました。今年は、100歳以上の4名、米寿の方の5名が、理事長から表彰をされました。おめでとうございます(^ ▽ ^) /

その後は、お楽しみのスイーツバイキングです。目の前で焼いたどら焼きは、大変好評で、受け取ったその場でパクっと一口食べられる方がたくさんいました。定番のお汁粉も、「おいしい、おいしい」と、お代わりされる方もいましたよ。日頃は、こんなにたくさんのおやつを食べる事が無い為心配していましたが、意外や意外「ペロッと」完食される方がたくさんいました。職員が夕食の心配をする程でした。

いつまでもお元気で過ごしてくださいね。



かみさの家日記

グループホーム

かみさの家

(7月 スイカ割り)

毎年夏の恒例行事、スイカ割りを行いました。御家族に頂いた大きなスイカを見て、皆さん驚かれています。「右右!」「なかなか割れないね!」など、大きな声を出して楽しまれています。



(8月 かき氷会)

厳しい暑さが続いていた為、かき氷会を行ないました。

かき氷機に氷を入れて、職員と一緒に回し、シロップをかけて完成!

「冷たくて美味しいね!」「夏はこれだね!」と、皆さん嬉しそうに召し上がっていました。





(9月 敬老会)

今年も敬老会を行いました。感謝状と記念品をお渡しし、室内でぶどう狩りを行いました。かみさの家で生活されている方の平均年齢は92歳になり、最高齢は100歳になられる方がみえますが、皆さんお元気に過ごされています。これからも元気に長生きして下さいね。





祝
百寿

祝 敬老の日



祝
米寿

くわがいに敬老会

第一部

シユートステイクわがい 生活相談員 加藤美晴



当施設では、九月十日に敬老会を行いました。
例年通り、第一部では、各ユニットで準備した表彰状や記念品をお渡ししました。「喜寿」「傘寿」「米寿」「卒寿」「白寿」「百寿」の皆様のご長寿をお祝いさせていただくと、恥ずかしそうな方、涙ぐまれる方、とても嬉しそうな表情をされる方など、様々な表情がとても微笑ましく感じられました。ご利用者代表のご挨拶では、ご自身のエピソードも入れながらお話しをしてくださり、とても感慨深く、心が温かくなってきました。
これからも、皆さま方がご長寿で、当施設でお元気にお過ごしいただけることを心より願っております。



祝
卒寿

いつまでも
お元気で





第二部、余興の部では、『水戸黄門VSマツケン』の寸劇を行いました。
 介護主任が扮する『マツケン』が腰元ダンサーズを連れて登場！
 その後、恒例の水戸黄門、助さん、格さんが現れ、いつもの決め台詞で・・・
 「皆の者、ご老公の御前であるぞ、頭が高い！」と言えば、一斉に頭を下げ、合わせてくれる動作は、手慣れたものです。
 最後は、ご利用者様と一緒にマツケンサンバのリズムに合わせて踊ったり、手足を動かしたりと、大盛り上がりでした。
 また、来年もご利用者様が笑顔で楽しく過ごしていただけるような、新しい余興を披露していきたいと思えます。皆様、ご協力ありがとうございました。



第二部



ケアハウス やはぎ苑

9月13日に行われた敬老表彰式では、ケアハウスの入居者さんで101歳になられた方が、特養の方と一緒に表彰されました。いつまでも自分の足で歩きたいと、気候の良い時には散歩に出かけられています。いつまでもお元気でいてください。



9月22日に、ケアハウスの敬老会を行いました。初めにミニゲームを行い、敬老のお祝いとしてメダルとプレゼントをお渡しし、最後に特養の方と一緒に『スイーツバイキング』に参加しました。



地域密着型小規模特別養護老人ホーム

第二やはぎ苑

小野田さん作

「今号の俳句」

遠雷や

山で落としたり

にぎり飯

今年の夏は、毎日が記録更新となるような酷暑続きでした。雷を伴う夕立ちがあったり、夜半に雷が続き、目を覚ますことも度々ありました。

この句は、小野田さんが昔、仲間と山登りをして、山頂で食事休憩を取っていた時に、急に雷が鳴ったため、慌てて持っていたおにぎりを落としました。詠まれたものです。



敬老会

敬老の日の九月十六日(月)に敬老会を開催しました。



国や岡崎市からの敬老表彰を対象の方三名に贈呈し、また全員の方へ施設職員からの敬老表彰とお祝い品を贈呈いたしました。

その後は、恒例のおやつバイキングです。どれにしようか迷いながら、おいしそうなおやつを選んでみえました。



防災対策

今夏も各地で大雨や台風による災害が発生しています。第二やはぎ苑でも万が一に備え、防災計画の見直しや定期的な研修・訓練、ローリングス

トックをしながらの防災備蓄品の確認などを行っています。



小規模多機能 やはぎ苑

日頃より小規模多機能やはぎ苑の活動にご理解、ご協力頂きありがとうございます。
多機能と第二・第三やはぎ苑では食事に提供するお米を苑の前の田んぼで
矢田ファミリー農園さんの協力にて作っていただいております。多機能ではお米
作りの一環として、毎年案山子作りを行っています。



案山子の中に入れる新聞紙をお米作りの昔話をしながら、手が真っ黒になるほど
利用者さん・職員で協力しながら沢山丸めていただけました。



『ちいかわ』案山子の完成
美味しい新米が今から楽しみです。



毎年案山子を楽しみにしてみえる地域の方や車を止めて写真を撮られる方もおみえです。

はしめ地域包括支援センター

6月1日、はしめ本町公民館において、オレンジカフェを開催しました
アイセイ薬局様には、薬剤師目線からみた「認知症と薬の話」及び検査機を使った肌年齢チェックをしていただきました。

在宅訪問マッサージ・あいらいふ様には、マッサージ体験会をしていただきました。

下世話な言い方ですが、どちらも参加していただくことに損はない内容だと思っていましたが、意外に参加者が少なく、少し残念でした。特に、最新の治療薬(レケンピ)の話と服薬支援装置の話は、かなり有益な情報だと感じたのですが。

次回のオレンジカフェは、もっと大勢の方にお越しいただけるように、内容を吟味して臨みたいと考えております。



6月22日、愛知学泉短期大学でOK フードドライブを開催しました。

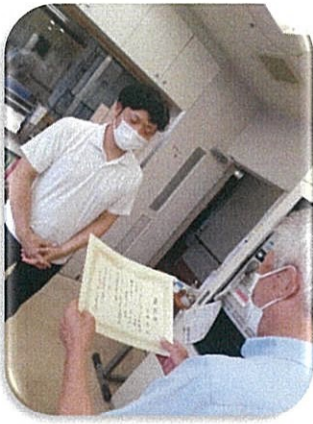
OK フードドライブとは「もったいないをありがとうに」を合言葉に、フードロス対策と生活困窮者支援を目的として食料品・生活用品などを、配布する活動です。

OK とは、「大人から子供まで」と「岡崎」という2つの意味を持った言葉です。

愛知学泉短大の教員さんと学生さん、矢作北学区民生委員さん、城西高校の学生さん、矢作北中学の学生さん、マルヤス工業さん、FC マルヤスさん、フタバ産業さん、三菱自動車工業さん、三菱エンジニアリングさん等、多くの方々のご協力のもと、滞りなく開催することが出来ました。皆さん、本当にありがとうございました。



今年度、やはぎ苑では、
20年勤続1名、10年勤
続4名、5年勤続3名の方
が表彰され
ました。



永年勤続お疲れ様です。
これからもよろしくお願
いします。



「ありがとうございました」
ご寄付・ご寄贈（舗六年七月～舗六年九月）

* 匿名 希望 様

編集後記

今年の夏は特別に暑かったですね。「今日も暑いね。」
という言葉を毎日のように話していたような気がします。
岡崎市の猛暑日（35度以上）は、7月1日から現在
までで36日間だそうです。湿度の高い日は肌にまとわり
つく感じがとても不快に感じました。年々暑さ指数が
上がってきているように思います。これも地球温暖化の
影響でしょうか。

私事ですが、健康とダイエットのために二年以上歩いて
いますが、今年の夏は、熱中症のような症状で体調を崩
したので、お休みしました。
介護職は、体力も必要とされます。体調を崩さないよ
うに体調管理に気を付けていきたいと思えます。

